

世界農業遺産スタディツアー

2012年度 第2回
2013年3月4~5日

能登キャンパス「留学生交流事業」の第2回目は、金沢大学留学生センターより12名が参加。廃校を活用した食堂訪問、カキ養殖棚の見学、草木染め体験、能登に移住した外国人の活動見学などを通して、「里山里海」の多様な魅力と課題を学びました。

＊参加者出身国：中国、ベトナム、インドネシア、ポーランド、ブラジル、インド



廃校になった穴水町兜小学校を活用した「かあさんの学校食堂」↑

↓ 能登在住外国人を訪問



能登の里山植物「ソヨゴ」を使っでの草木染め体験



..カキ養殖棚見学(穴水町)

→ 漆作家 スザン・シロスさんと、輪島案内人 高貞蓮さんから活動紹介。



プログラム

1日目

1. かあさんの学校食堂
2. カキ養殖棚見学

2日目

1. 草木染め体験
2. 能登在住外国人を訪問
 - ・スザンロス
 - ・高貞蓮



参加学生の感想

- 草木染を体験できて本当によかったと思います。時間がかかりましたが、最後にできた布をあけるときはワクワクしました。
- スタディツアーはとても楽しかったです。皆様、ありがとうございました。また能登に行きたいです。